



新規

きめ細やかな指導を推進します 学級編制弾力化事業

【予算 2,141 万円 / 学校教育課 ☎(21) 1509】

児童一人ひとりに行き届いたきめ細かな指導を推進するため、市費負担による常勤講師を配置し、小学校第4学年以下は34人以下学級（弾力化した学級は小学校6学年まで継続）とする市独自の基準により学級編制を行います。

拡充

幼児期からの食育を促進します 幼稚園での学校給食実施

【予算 1,843 万円 / 学校教育課 ☎(21) 1509】

幼児期から食育を推進するため、平成24年度に学校給食の試行を行った5幼稚園において施設改修や備品整備を行い、本格実施へ移行するための取り組みを行います。また、給食センターの設備などにも対応できるようにあわせて整備を行います。



次世代を担う子どもたちの心身の健やかな成長をささえるため 教育環境の整備・充実を図ります【教育施策】

安心して子どもを産み、育てることのできる環境を整えるため 子育て支援の充実を図ります【子育て施策】

拡充

適切な学習活動の支援 特別支援教育推進事業

【予算 2,940 万円 / 学校教育課 ☎(21) 1509】

支援を必要とする幼児、児童、生徒が在籍する学校園に、特別支援教育支援員を配置し、適切な学習活動の支援や自立に向けた指導の充実を図ります。また、巡回相談員を派遣し、事例検討会や保護者の相談等を必要に応じて実施します。

継続

円滑な学校生活のスタートの支援 小1グッドスタート支援事業

【予算 32 万円 / 学校教育課 ☎(21) 1509】

児童の基本的な生活習慣の確立や基礎学力の向上を図り、義務教育を円滑にスタートできるよう支援する目的で、小学校1年生30人以上の学級に学級担任の補助を行う教育支援員を配置します。

継続

安心して育てられる環境づくり 子ども医療費支給事業

【予算 12,941 万円 / 子ども課 ☎(21) 0288】

子育て支援として、子どもの健康の保持増進、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、0歳から18歳（18歳に達した年度末）までの医療費自己負担分を原則無料となるよう助成します。

継続

地域との関わりを大切に たかはし子ども応援事業

【予算 243 万円 / 社会教育課 ☎(21) 1514】

放課後や休日に、地域の人と勉強や体験活動を行う放課後子ども教室や公民館を拠点に地域コーディネーターを配し、学校支援ボランティアを行う学校支援地域本部事業を実施します。地域社会の中で、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

新規

郷土への愛着と誇りを育む 郷土の偉人 山田方谷を学ぶ

【予算 115 万円 / 学校教育課 ☎(21) 1509】

次代の地域社会の担い手である子どもたちが、郷土の偉人である「山田方谷」を学ぶため、講師を招いた調べ学習の実施や方谷の功績や人物をわかりやすく紹介した漫画本の配布等を行い、郷土への愛着と誇りを育む教育を推進します。

継続

読書に対する意欲や関心の高揚 新入学児童セカンドブック事業

【予算 36 万円 / 学校教育課 ☎(21) 1509】

小学校に入学する子どもを対象に、各自がセカンドブックリストから選んだ本を入学式で贈呈し、本に親しむ機会をつくり、子どもたちの読書に対する意欲や関心を高め、読書好きの子どもを育てることを目的に実施します。

継続

こうのとりのサポート 不妊症対策支援事業

【予算 350 万円 / 健康づくり課 ☎(21) 0228】

子どもが欲しくても持つことが困難な夫婦に対し、県が指定した医療機関において不妊症と診断され、医療保険対象外の不妊治療を受けた場合の治療費の一部を助成します。

継続

子どもが楽しく成長するために 地域子育て創生事業

【予算 242 万円 / 社会教育課 ☎(21) 1514】

子どもたちの夢や可能性を広げるため、日常では味わえない本物に触れる機会や、全国トップレベルの技術に触れる体験、また子育てに関するさまざまな知識を深めたり、親子で楽しく成長していくための講座を実施します。



以政の天才 尊栄を駆けぬける

山田方谷 奇跡の藩政改革

継続

外部講師等による特色ある授業の実施 特色ある学校づくり事業

【予算 570 万円 / 学校教育課 ☎(21) 1509】

子どもたちの資質を高め、より心豊かな人を育てるため、外部講師等を招いて体験活動を行うなど、通常の授業では触れることのできない機会を設け、各学校において創意工夫を生かした特色ある教育を推進します。

継続

全ての要支援児によりよい環境を 高梁市要支援児対策事業（スクラム作戦）

【予算 1,254 万円 / 子ども課 ☎(21) 0288】

要支援児の生涯にわたるよりよい環境づくりのため、関係機関の連携と保護者の参加による連携支援体制を構築し、就学前から学齢期、成人期へと発展させた連携支援体制を強化します。

まちのデータ 出生数の推移

